

令和6年度 美郷町立美郷南学園 学校評価アンケート結果（4段階評価）

		評価項目	学校運営協議会委員	保護者	評価項目	子ども	評価項目	教職員
学校経営 ビジョン・ 学校運営に 関すること	1	学校は、保護者や地域の願いに応える教育活動を積極的に行っている。	4.00	3.38				
	2	学校は、学校行事や参観日等で、保護者や地域住民と意見の交流ができる機会を適切に設けている。	3.80	3.30				
	3	学校は、ホームページの更新、地域での作品展示やマスコミ等を利用した広報活動に積極的に取り組んでいる。	3.40	3.09				
	4	学校は、各種の便りや電話連絡、学級懇談会・家庭訪問等を通して、子どもの様子を伝えるなど家庭と連携を図っている。	3.60	3.38				
	5	学校や、幼小中一貫教育のよさを生かした指導体制作りを行っている。	4.00	3.45				
	6	学校は、地域とともにある学校づくりの推進に努め、幼小中のつながりを生かしたキャリア教育や美郷科の充実 に努めている。	4.00	3.38				
	7	学校は、幼小中のつながりを意識した「ひなたの学び」と「個別最適な学び」の充実を図り、学力向上に努めている。	3.40	3.25	授業では、なぜ？どうして？と問いをもち、友達と話し合いながら、学びを深めることができていますか。	3.37	あなたは、一人一人が問いをもち、仲間と学び合って深く考える力を育む授業を実践していますか。	3.04
	8	学校は、ＩＣＴ機器の効果的な活用と読書指導充実を図っている。	4.00	3.51				
	9	学校は、縦の人間関係を生かしたファミリー班活動や児童生徒活動の活性化を図り、豊かな心を育んでいる。	4.00	3.62	友達と協力し、学級や学校がよりよくなるために活動することができていますか。	3.49	南学園は、学園生が友達と協力し、学級や学校がよりよくなるために進んで活動できるように指導・支援を行っていると思いますか。	3.19
	10	学校は、あいさつや命を大切にする取組の充実を図っている。	3.60	3.25				
	11	学校は、特別支援教育の充実を図り、きめ細やかな指導を行っている。	4.00	3.40				
	12	学校は、スクールスポーツプランを生かし、一貫教育のよさを生かした取組の充実を図っている。	3.60	3.13				
	13	学校は、家庭と連携した生活習慣の取組、食育や防災・安全教育など、生命や健康について学ぶ学習活動の充実を図っている。	3.60	3.09	弁当の日に進んで取り組んでいますか。	3.36	南学園は、食育指導や弁当の日の取組を進んで行っていると思いますか。	3.30
				自分と友達がけがや事故がないように、気を付けて生活していますか。	3.69	南学園は、学園生が安全な登下校や危険から身を守る態度の育成のために適切な手立てを取り、働きかけを行っていると思いますか。	3.26	
【学校としての取組と反省】 ○地区懇談会では、今年も多くの方に参加していただき、交流することができた。また、４地区での秋の例大祭では、教職員の参加も多く盛り上がった。地域のよりどころになる学校づくりをこれからも行っていきたい。 ○児童生徒会が中心となってファミリー班活動を行い、上級生が声掛けしながら自主的に花壇の世話をしたり、異学年で仲良く交流したりすることができた。また、人権集会では、友達のよいところ探しを提案し、よさを認め合う風土を醸成することができた。 ○広報活動については、義務教育学校Ⅰ年目ということで新聞やＴＶ取材等で取組を紹介できた。ＨＰ更新や地域での作品展示等についてさらに充実させていきたい。 ○主観研において、「自ら問いをもち、解決しようとする態度を育成する授業実践」をテーマとして、「ひなたの学び」の研究を深めてきた。職員間で学び合いながら授業改善を図り、学力向上に努め、保護者や地域の方に発信していく。 ○スクールスポーツプランについては、ＨＰやマチコミメールで周知したが、参観日や学校保健委員会等で保護者や地域の方へ発信していく。 ○健康教育（性教育やヘルスサポート）を計画的に実施した。う歯治療を呼び掛け、治療率を向上させていきたい。 ○防災・安全教育については、学校での取組を周知するとともに、家庭・地域と連携した取組について提案していきたい。								

令和6年度 美郷町立美郷南学園 学校評価アンケート結果（4段階評価）

		評価項目	学校運営協議会委員	保護者	評価項目	子ども	評価項目	教職員
子どもに関する こと	14	子どもは、笑顔で楽しく学校に通っている。	3.40	3.58	笑顔で楽しく生活を送ることができていますか。	3.63	南学園は、学園生が笑顔で楽しく学校生活を送ることのできる学校となっていますか。	3.27
	15	子どもは、夢や目標に向かって努力している。	3.00	3.08	自分で立てた夢や目標に向かって努力することができていますか。	3.36	南学園は、学園生が自分で立てた夢や目標に向かって努力できるように指導・支援を行っていると思いますか。	3.23
	16	子どもは、自分に自信をもち、自立しようとしている。	2.80	3.00	自信をもち、自分の力で粘り強く努力することができていますか。	3.27	南学園は、学園生が自信をもち、自立しようと努力できるように指導・支援を行っていると思いますか。	3.23
	17	子どもは、授業が分かり、できるようになっている。	3.00	3.19	先生は、テレビやタブレットなどをつかって、分かりやすく教えてくださいませんか。	3.55	あなたは、ＩＣＴ機器等を使用し、学園生が分かるできる授業を実践していますか。	3.00
	18	子どもは、自分から進んで勉強したり、間違ったところをやり直したりするなど学習習慣が身に付いている。	2.80	2.81				
	19	子どもは、進んで読書している。	2.80	2.26	進んで読書をしていますか。	2.72	南学園は、学園生が進んで読書をするように指導・支援を行っていると思いますか。	3.48
	20	自分から進んであいさつしている。	3.30	2.92	進んであいさつをしていますか。	3.67	南学園は、学園生が進んであいさつをするように指導・支援を行っていると思いますか。	2.96
	21	子どもは命を大切に生活している。	3.30	3.38	友達と仲よくし、命を大切に生活をしていますか。	3.75	南学園は、学園生が友達と仲良く、命を大切に生活するように指導・支援を行っていると思いますか。	3.00
	22	子どもは、生活の中で運動する習慣が身に付いている。	3.00	3.11	毎日体を動かして運動していますか。	3.31	南学園は、学園生が毎日体を動かし、運動の習慣を身に付けるように指導・支援を行っていると思いますか。	3.00
23	子どもは、地域で行われる行事などに参加している。	4.00	3.48	地区やいろいろな人とふれ合ったり、教えてもらったり、体験したりする活動に進んで取り組んでいますか。	3.45	南学園は、地域の人材や素材を生かした学習や体験活動を積極的に取り入れるなどふるさと学習に進んで取り組んでいると思いますか。	3.41	
【学校としての取組と反省】 ○各学年のキャリア教育の取組について、保護者や地域の方に周知し、夢や目標に向かって努力する子どもたちの様子を積極的に発信していきたい。 ○子どもが一人一人が「分かる・できる」ことができるように授業改善を図り、その様子を家庭や地域に発信していく。 ○子どもが自ら学びを振り返り、習熟を図る習慣を身に付けることができるように粘り強く指導を続けていく。 ○家庭と連携し、進んで読書に取り組む子ども、元気よく進んであいさつする子どもを育成していきたい。								

令和6年度 美郷町立美郷南学園 学校評価アンケート結果（4段階評価）

		評価項目	学校運営協議会委員	保護者	評価項目	子ども	評価項目	教職員
	24	学校から送られてくる文書などを確実に読むようにしている。	3.30	3.35				
	25	授業参観や懇談会、PTA活動などに積極的に取り組んでいる。	3.50	2.70				
	26	子どもとよく話をし、気になることは関係職員に相談している。	3.50	3.25				
	27	家族で読書（読み聞かせを含む）をしたり、読んだ本について話したりしている。	3.50	2.34				
	28	地域で行われる行事などに参加している。	4.00	3.45				
	29	テレビで見たり、ゲームやスマホ等のメディアを使ったりする時のきまりやルールを作っている。	3.00	2.92				
	【学校としての取組と反省】 ○メディアコントロールの必要性について積極的に発信し、家庭できまりやルールを作ってメディアを適切に利用できるようにしていきたい。							

【学校運営協議会委員からの意見】

（学習について） ・年々子どもたちの学力が低下しているように感じる。 （読書について） ・平日は部活動や習い事等で帰りが遅く、読書をする時間が取れない。宿題を平日の内、1日でも読書にすると本を読む習慣が身に付くかもしれない。 ・自己学習や読書は、個人差が激しく、やる子・やらない子で極端に分かれているように感じる。特に、本を読まない子が多いイメージがある。 （地域との交流について） ・学校は、地域と連携・交流しようと本当に良くやってくれている。安心して子どもを学校に通わせている。

【保護者からの意見】

（メディアについて） ・スマホのルールを決めてもなかなか守れない。依存性が高い。・家族の中で決めた時間などのルールが曖昧になってしまっている。これは親である私の反省。 ・家ではメディアの決め事をしていないため、TVをだらだらと見ている。・1人で留守番させることが多いので、メディアに頼ってしまう部分がある。 （読書について） ・本を読む習慣がない。・家庭での読書の機会不足を感じているので、機会作りに努めたい。 （運動習慣について） ・自宅での体を動かす事については、なかなか親と一緒に取り組めていません。 （学習について） ・苦手な科目を個別で指導するなどの対策はなされていないと感じる。学力に差がある。 ・義務教育学校になってからか、先生方も授業や行事に追われているように感じる。授業を理解していないままテストや次の内容へ進んでいるようで、もう少し、ひとりひとり理解できているか、見てもらいたい。 （行事について） ・朝霧祭は去年まで11月の土曜にあった。授業日数の関係で、平日に行う旨の説明は受け納得しているが、先日の参観日では中学生の発表や合唱だけあり、観覧の保護者も関係者ばかりで少なく寂しい感じだった。5年生の米販売も保護者が分散して通るので盛り上がり欠けてる気がした。平日開催で構わないので、全学年揃った朝霧祭の方がよい。 （参観日の学級懇談について） ・懇談会が短いので、長くしてほしい。 （ペーパーレス化について） ・アプリで欠席連絡できるようにしてほしい。・大事な連絡は、マチコミだけでなく文書や電話で対応してもらとうとよい。 （子どもの指導について） ・自分のことは、自分で判断し行動できるように指導してほしい。例えば、授業中にお腹が痛いと言えた子どもがいた場合、「あなたは どうしたい？」とまず、本人の意思を確認し、トイレや保健室を選択させる等。子どもに寄り添った指導をしてほしい。
--